



「2022年3月期 第3四半期」

決算説明資料

2022年1月28日

エレマテック株式会社

東京証券取引所 市場1部 CODE : 2715

URL : <http://www.elematec.com>

IR 問い合わせ先 : 経営企画・人財開発部 E-mail: IR-info@elematec.com TEL: 03-3454-3526

エレマテック株式会社 2022年3月期 第3四半期 説明資料

1. 2022年3月期 第3四半期 業績サマリー

○第3四半期 連結業績状況

単位：百万円	21/3期 3Q (USD=106.11円)	22/3期 3Q (USD=111.14円)	前年同期比
売上高	131,689	145,459	+10.5%
営業利益	3,732	5,658	+51.6%
経常利益	3,583	5,452	+52.1%
四半期純利益	2,548	3,826	+50.1%

○第3四半期 連結業績のポイント

自動車市場における需要の回復、半導体関連及びゲーム機関連部材の
販売好調により、前年同期比で増収増益

【増収要因】

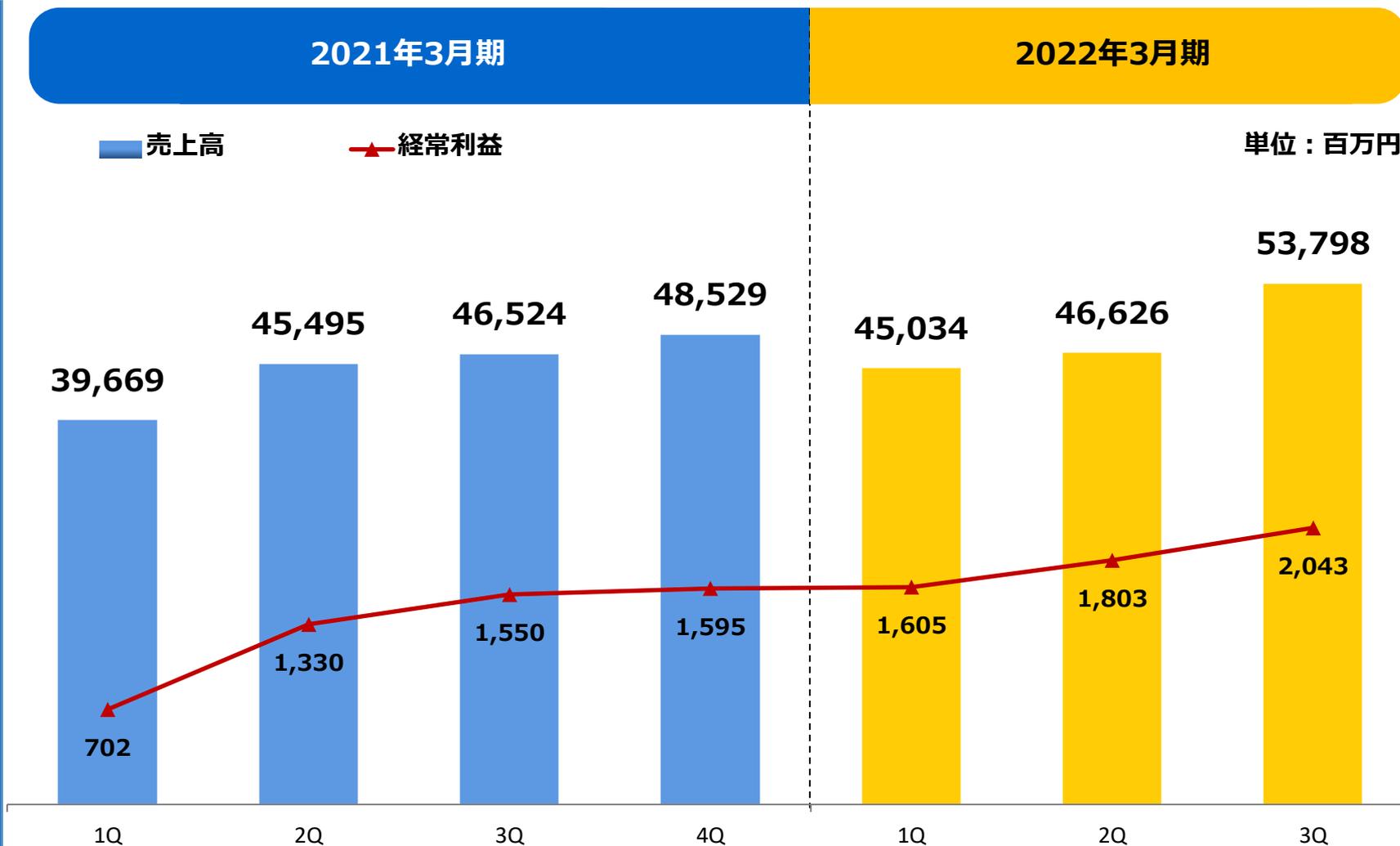
- ・ 自動車向け関連部材
- ・ 電子部品向け関連部材

【減収要因】

- ・ 「収益認識に関する会計基準」適用
⇒売上高▲80億60百万円(*収益への影響なし)
- ・ 黒物家電向け関連部材

2. 【連結】 四半期毎の業績推移

Point 自動車向け関連部材の販売増等により、売上高・経常利益ともに前年同期比増収増益



3. 第3四半期 連結売上高/営業利益

- Point
- ・売上高は前年同期比で増加
 - ・人件費/荷造運賃等が増加したものの、売上高の増加に伴い営業利益も増加

連結売上高

145,459百万円

【前年同期比】 +13,769百万円 (+10.5%)

連結営業利益

5,658百万円

【前年同期比】 +1,925百万円 (+51.6%)

連結売上高推移

単位：百万円



連結販管費推移



連結営業利益推移



4. 第3四半期 連結経常利益/四半期純利益

Point 営業利益の増加に伴い経常利益/四半期純利益も前年同期比で増加

連結経常利益

5,452百万円

【前年同期比】 +1,868百万円 (+52.1%)

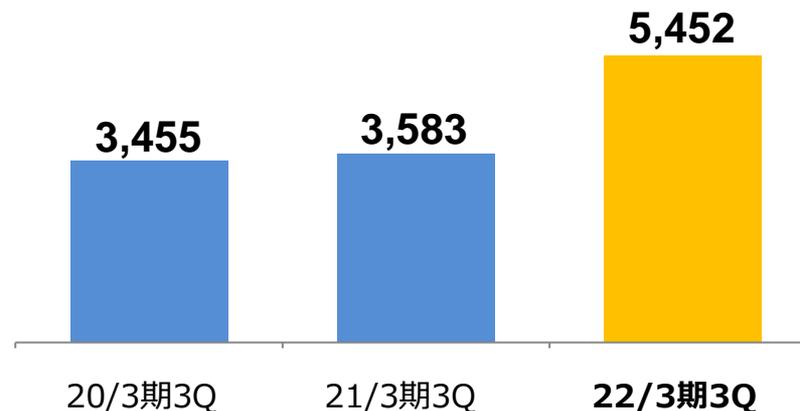
連結四半期純利益

3,826百万円

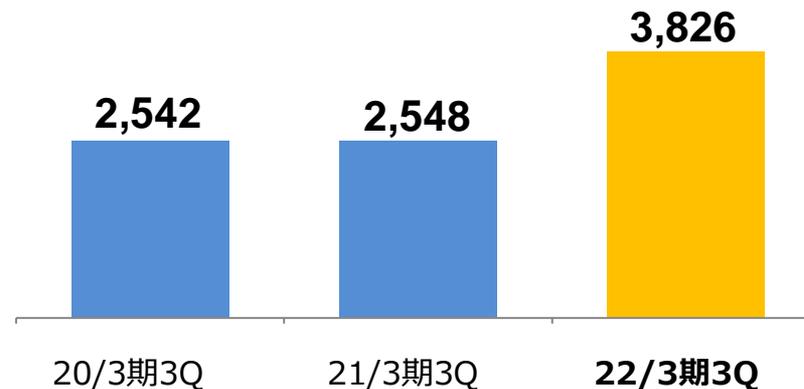
【前年同期比】 +1,277百万円 (+50.1%)

連結経常利益推移

単位：百万円

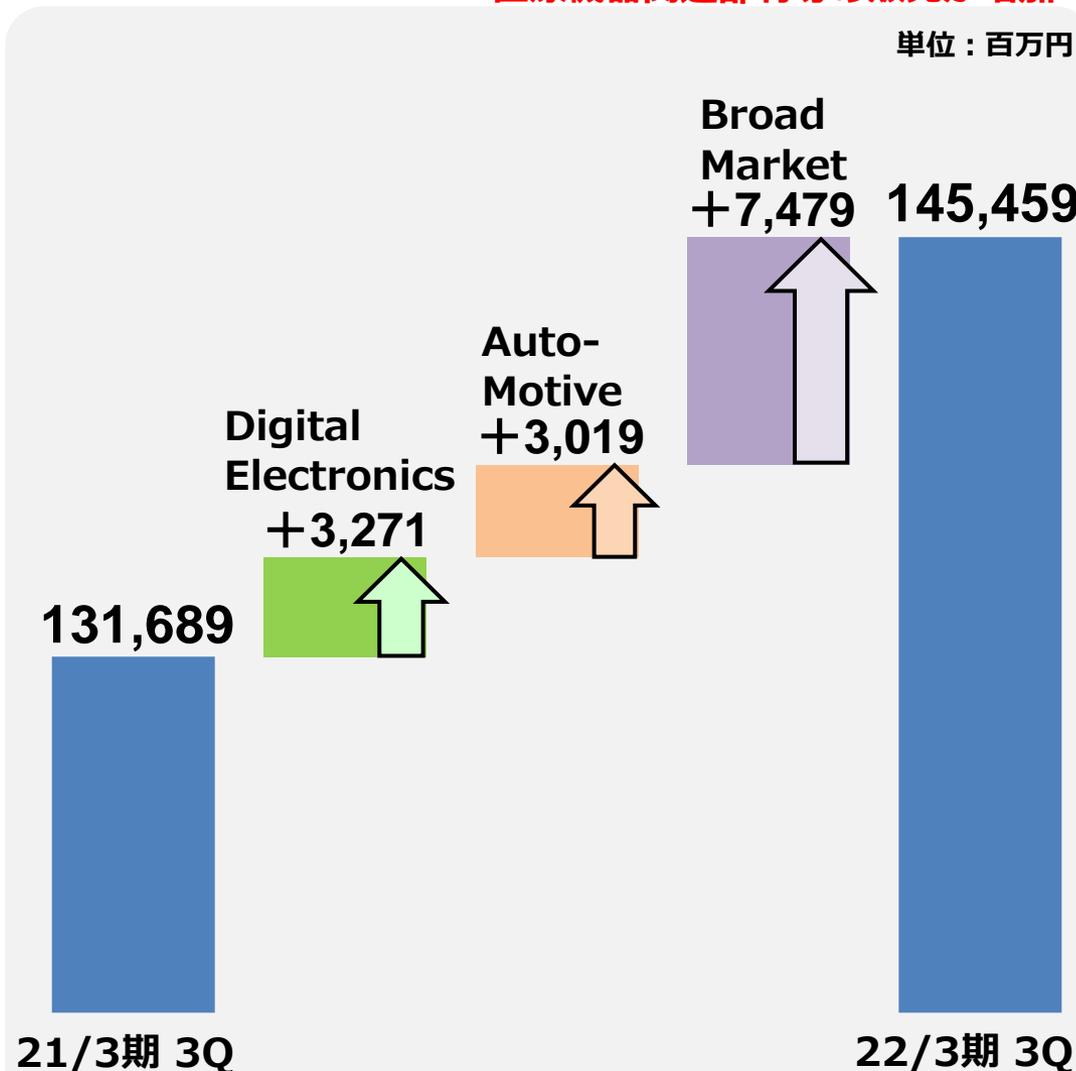


連結四半期純利益推移



5. マーケット別売上高推移

- Point
- ・ Digital Electronics : 電子部品及びカメラ・カメラモジュール関連部材の販売が増加
 - ・ Broad Market : ドライブレコーダー等のアフターマーケット向け製品、医療機器関連部材等の販売が増加



主な増減要因

* [] 内は今期収益認識基準適用による影響額

Digital Electronics

【前期比】 +3,271百万円 [▲5,182百万円]
+5.4%(61,030百万円⇒64,301百万円)

電気・電子部品、半導体
+2,187百万円 [▲3,165百万円]

カメラ・カメラモジュール
+1,983百万円 [0百万円]

Automotive

【前期比】 +3,019百万円 [▲105百万円]
+17.5%(17,215百万円⇒20,235百万円)

Broad Market

【前期比】 +7,479百万円 [▲2,772百万円]
+14.0%(53,442百万円⇒60,922百万円)

アフターマーケット
+1,867百万円 [0百万円]

医療機器
+1,527百万円 [▲784百万円]

6. 報告セグメント概況

- Point**
- ・ 日本：自動車関連部材及びドライブレコーダー等の販売増加により増収増益
 - ・ 日本以外：一部で物流費高騰の影響を受けたものの、電子部品及びゲーム機関連部材の販売増加により増収増益

地域別売上高

日本

77,583百万円

【前年同期比】 +1,732百万円 (+2.3%)

日本以外

67,875百万円

【前年同期比】 +12,037百万円 (+21.6%)

地域別営業利益

日本

2,796百万円

【前年同期比】 +1,290百万円 (+85.7%)

日本以外

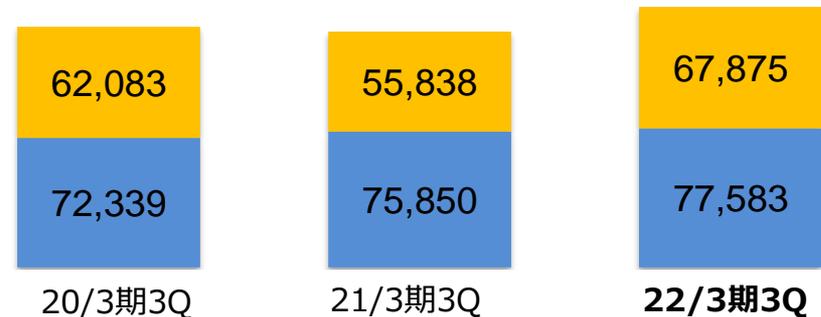
2,609百万円

【前年同期比】 +679百万円 (+35.2%)

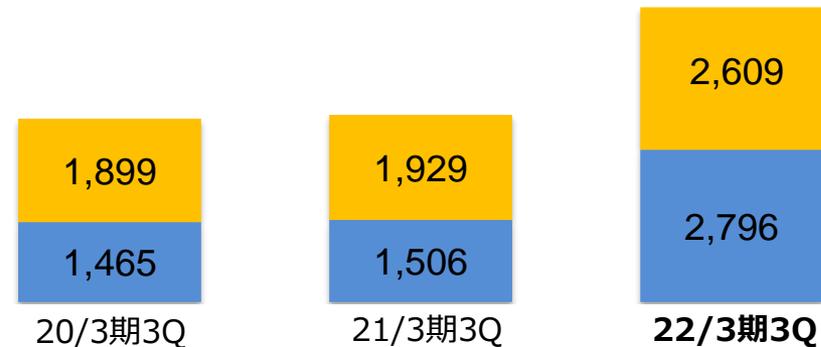
地域別の売上高推移

■ 日本以外 ■ 日本

単位：百万円



地域別の営業利益推移

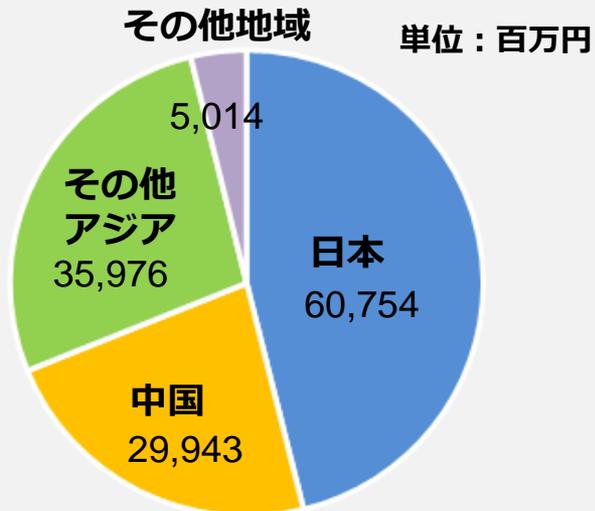


※上記数値は、セグメント間取引の相殺消去前の数値であり、合算値は連結営業利益と一致しません

7. 海外売上高推移

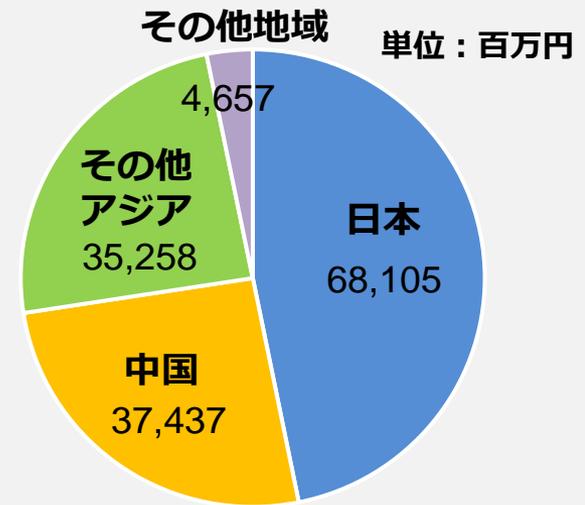
- Point
- ・ 日本国内：自動車関連部材及びドライブレコーダー等の販売増加
 - ・ 海外：中国は電子部品及びゲーム機関連部材の販売増加
 その他アジアはスマートフォン関連部材の販売減少

2021年3月期3Q



2021/3月期3Q	売上構成比
国内	46.1%
海外	53.9%
中国	22.7%
その他アジア	27.3%
その他地域	3.8%

2022年3月期3Q



2022/3月期3Q	売上構成比
国内	46.8%
海外	53.2%
中国	25.7%
その他アジア	24.2%
その他地域	3.2%

8. 貸借対照表

Point 自己資本比率は、50%を下回るものの高水準を維持

バランスシート

単位：百万円

総資産 101,317
自己資本比率 53.7%

総資産 118,062
自己資本比率 48.4%



2021年3月期



2022年3月期3Q

主な増減要因

流動資産 +16,430

- 現預金 +7,793
- 棚卸資産 +4,413
- 受取手形・売掛金 +4,176

固定資産 +314

- 有形固定資産 +202

負債 +14,031

- 支払手形・買掛金 +12,086
※22/3期3Q末日 銀行休業日影響

純資産 +2,713

- 利益剰余金 +2,188
- 為替換算調整勘定 +553

Point 2022年3月期通期業績予想は据置き

通期 業績予想

(百万円)	22/3期 通期	前期比
売上高	181,000	*—
営業利益	6,500	+19.0%
経常利益	6,200	+19.7%
当期純利益	4,400	+20.0%

1株当たり配当金予想

◇年間配当金：43円

{ ・第2四半期末：17円
・期末：26円

◇配当性向：40.0%

*「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、上記の連結業績予想は当該会計基準を適用した後の数値となっており、対前期増減率は記載しておりません。

■ 連結売上高 ■ 連結経常利益

単位：百万円

